

# 7部

卒業と  
資格・免許状  
取得のために

# 1 平成27年度(2015年)9月卒業希望の方へ

## 1 9月卒業希望者登録と卒業延期願の提出について

下記(1)～(3)に該当の方は、本年9月卒業希望者として登録いたします。本年9月に卒業を希望しない方は、本冊子巻末の「卒業延期願」を7/20必着で提出してください。

- (1) 今年2～7月の「卒業試験」または「卒業研究」に合格した（またはする予定の）方
- (2) 昨年度9～1月の「卒業試験」または「卒業研究」に合格し「卒業延期願」を提出した際に「2015年9月卒業希望」と記入した方
- (3) 昨年9月以前に「卒業試験」に合格し「卒業延期願」を提出した10月生

※上記以外で9月卒業を希望する方は書面（様式自由）で通信教育部までご連絡ください。

## 2 9月卒業希望の方の今後のスケジュール

上記(1)～(2)に該当し、「卒業延期願」を提出していない方は、9月に卒業の意思ありと判断させていただきます。

今後の卒業までの流れは、下記のとおりとなります。なお、各判定日までに卒業要件を満たした方が卒業可能となります。その他卒業のための諸期限については、『試験・スクーリング情報ブック 2015』p.31～32,37をご覧ください。卒業について何か不安な点がありましたら、通信教育部まで書面でご質問ください。

- 6月10日 履修状況票発送。卒業試験受験済みまたは6月卒業試験申込者にお送りします。9月卒業登録されていることと不足単位を各自でご確認ください。 ※6/15頃までに履修状況票が届かない場合は至急お申し出ください。
- 6月18日 卒業研究提出期限（ただし、福祉心理学科は7/31）。
- 7月8日 7月科目修了試験受験のためのレポート提出締切日
- 7月31日 第1回卒業判定日 ※レポート提出期限（目安）
- 8月31日 第2回卒業判定日 ※再提出レポート提出期限（目安）・スクーリング受講期限
- 9月20日 第3回卒業判定日
- 9月30日 最終卒業判定日

#### ●卒業までの学習計画について

『試験・スクーリング 情報ブック2015』 p. 31～32, 37, 67をご確認の上、レポートやスクーリング試験、科目修了試験の結果が出るまでには、約1カ月かかることを鑑み、お早めにレポート提出等を行ってください。

#### ●スクーリング受講について

『試験・スクーリング情報ブック 2015』 p. 67（9月卒業希望者）に記載がございますので、必ずご確認ください。

オンデマンド・スクーリングを受講される方は、オンデマンド9までのスクーリングを受講するよう学習計画を立ててください。

## 3 9月卒業の卒業研究受講者へ

昨年10月以前に卒業研究を申込みられた方で、期限（社会福祉学科6/18、福祉心理学科7/31）までに「卒業研究」を提出予定の方に、「製本セット」（黒表紙の台紙2冊分）を6/5までに送付予定です（社会福祉

学科の方は通信教育部まで製本セットをお申込みください。

## 2 平成27年度(2016年)3月卒業希望の方へ

3月卒業者希望者の卒業のための諸期限は『試験・スクーリング情報ブック 2015』p.31～32, 37, 67〔3月卒業希望者〕に記載がございますので、必ずご確認ください。

## 3 社会福祉士 取得希望の方へ

社会福祉士関連（演習・実習等）の問い合わせ先 [uj@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:uj@tfu-mail.tfu.ac.jp)

◆＝平成20年度以前入学者対象 ★＝平成21～23年度入学者対象

■＝平成24年度以降入学者対象

### 1 発送物のご案内

「★■演習A」「◆演習I」受講許可通知・受講料納入依頼書（5/31締切の申込者で受講条件達成者） 6/8発送予定

「★■帰校指導・巡回指導決定通知書」 6/15発送予定

### 2 「★■演習A」「◆演習I」受講希望の方へ

5/31までに受講申込をしなかった現在3年生以上の方で、来年度に「社会福祉援助技術（現場）実習」の受講を希望する方は、次回以降の判定日（6/15or 6/30）までの受講条件達成と申込ハガキ（『With』106

号巻末)の提出を行ってください。ただし、受講可能なのは7/4・5以降(6/30の判定日で受理の場合は7/25・26のみ)で定員に余裕がある日程・会場のみとなります。

### 3 「★■演習B」「◆演習II」受講希望の方へ

9/15締切のスクーリング受講申込に関するご案内は、次号(『With』109号)に掲載となります。

### 4 実習免除者・科目等履修生での実習希望者対象 「★■演習C」スクーリングのご案内

【科目】「★■社会福祉援助技術演習C」(2日間連続型)

【開講日・会場】7/25(土)・26(日) 本学 仙台駅東口キャンパス

【申込・受講条件達成締切】6/20(『With』105号巻末用紙を提出)

【受講条件】『レポート課題集A(社福・精保指定科目編)』p.150を参照。

※次回の開講日は2/6・7で、申込締切日は12/20です。

※来年度、科目等履修生に再入学し「実習指導A」「実習指導B」「実習」の受講を予定している方で、まだ「演習C」の受講申込をされていない方は、今回のスクーリングを申込み受講する必要があります(併せて『学習の手引き』4章「III 再入学・通学課程への編入学」の「2 科目等履修生への再入学」をご一読ください)。

### 5 2015年度版『実習の手引き 第1分冊』について

9/1～9/15に受付の実習申込み(実習受講は来年度)には、2015年度版『社会福祉援助技術実習の手引き 第1分冊』が必要です。

※昨年8月までに「演習A」スクーリングを受講した方で、今年の9/

1～9/15に実習申込予定の方は、書面（Eメール [uj@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:uj@tfu-mail.tfu.ac.jp)・FAX・郵送）でお申込みください。

※発送予定は7月上旬。

※平成25年度以降に「体験学習・次年度実習ガイダンス」を受講していない方には「体験学習・次年度実習ガイダンス内容確認書」などを同封します。該当する方はお知らせください。

## 4

# 国家試験受験希望者へのご案内 社会福祉士・精神保健福祉士

## 1 国家試験受験にあたって

※学生自身で下記①②を申し込む必要があります。

- ①『受験の手引き』：「社会福祉振興・試験センター」へ（7月下旬以降）  
（ホームページ）<http://www.sssc.or.jp>  
（試験案内電話）03-3486-7559 （試験室電話）03-3486-7521
- ②「受験申込に必要な証明書」：通信教育部へ（8/1～9/25）  
下記『1）「受験申込に必要な証明書」の発行について』参照。

### 1）「受験申込に必要な証明書」の発行について

【発行条件】90単位以上（指定科目40単位以上）の修得（3年次編入学者は一括認定単位の62単位を含む）。

※9/25時点で未達成の場合、来年1月の国家試験は受験不可。

※条件達成のためのレポート提出、科目修了試験受験、スクーリング受講は8/25までに完了すること。

【申込期間】8/1～9/25

【申込方法】「各種証明書申込書」の提出（本冊子or『学習の手引き』

巻末)。

※『受験の手引き』内の用紙の提出は不要です。

【申込種類】(本年9月末に卒業予定の方も含め見込証明書)

●社会福祉士国家試験受験希望者

正科生：「社会福祉士指定科目履修見込証明書」

科目等履修生：「社会福祉士指定科目(実習科目)履修見込証明書」(通学課程教務部または通信教育部へ「社会福祉士指定科目履修証明書」の申請も必要)

●精神保健福祉士国家試験受験希望者

「精神保健福祉士指定科目履修見込証明書」

## 2) 受験後に必要な手続き

国家試験受験後、「国家試験受験番号連絡票・国家試験証明書申請用紙」(『学習の手引き』or『実習の手引き』巻末)を通信教育部実習係宛てにご提出ください。「社会福祉士指定科目履修証明書」または「精神保健福祉士指定科目履修証明書」を通信教育部から試験センターに送付します。

## 2 国家試験対策講座・講義のご案内【再】

『With』106号p. 80~83, 107号p. 53でご案内しました「国家試験対策講座(特講・社会福祉学5・6・7)」「国家試験対策講義」につきまして、再度のご案内です。いずれも、これまでの受講者からはご好評をいただきました。ぜひ受講をご検討ください。

「特講・社会福祉学5・6」(社福・精保)

【内容】大学より郵送される模擬小テストに解答のうえ返送する(7月以降の月1回(全6回))。

【申込締切・方法】6/20必着。『With』106号巻末の「特講・社会福祉

学5・6・7 受講希望届」の提出。

「特講・社会福祉学7」（精保）

【内容】講義（10／3・4 仙台）の受講（専門科目の解説）。

【申込締切・方法】上記「特講・社会福祉学5・6」に同じ。

「国家試験対策講義」（社福・精保）

【内容】講義（7／4・5 など仙台）の受講（共通科目・専門科目の解説、会場模擬試験等）。

【申込締切・方法】大学より郵送の案内文書を参照。今年度国家試験受験予定で案内文書が届かない方は、国家試験受験対策係宛て（Email: [goukaku@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:goukaku@tfu-mail.tfu.ac.jp)）にご連絡ください。

## 5 / 精神保健福祉士 取得希望の方へ

◆★：平成14～23年度入学者対応の科目

■：平成24～27年度入学者対応の科目

精神保健福祉士関連メールでの問合せ先 [psw@tfu-mail.tfu.ac.jp](mailto:psw@tfu-mail.tfu.ac.jp)

### 1 発送物のご案内

「◆★精保演習」・「■精保演習A」受講許可通知

6・7月受講希望者 5／15発送済

「◆★精保演習」・「■精保演習A」受講時実施の「小テスト」の出題範囲

6月受講希望者：5／27発送済 7月受講希望者：6／11発送予定

「◆★精保実習」・「■精保実習B」実習巡回指導教員担当通知

7／1～12／25「◆★精保実習」・7／1～12／25「■精保実習B」受講予定者 6月上旬発送予定



「■精保演習B-1+精保実習指導A-1（精保実習A事前指導）」受講許可通知 10/1～2/15  
「■精保実習A」受講予定者 5/25発送済  
「◆★社会福祉士・精神保健福祉士受験対策講義」第2回（7/4・5）  
受講案内 5/21発送済

【旧カリキュラム・新カリキュラム共通】

## 2 平成27年度国家試験受験予定の方へ

前項「4国家試験受験希望者へのご案内 社会福祉士・精神保健福祉士」の「1国家試験受験にあたって」をご参照ください。

## 3 8/28～30「精神医学（一部VTR）」スクーリング受講の推奨について

本スクーリングは、本学附属精神科病院「せんだんホスピタル」の精神科医師が担当し、初日がVTR講義、2・3日目は通常講義で実施されます。実習先では、利用者あるいは患者の方の治療や障害特性の知識が問われます。特に9月以降に実習に行く方は、予め本講義を受講することを強く推奨します（7月から実習が実施される方も、無理のない範囲での受講をお勧めします）。また、実習免除者も是非受講してください。

【平成23年度以前入学者（旧カリキュラム）の方へ】

## 4 6/27～28「◆★精保演習」受講予定の方へ

- ・「■精保演習A」（新カリキュラム）スクーリングとの合同開講です。
- ・「小テスト」の出題範囲は、5/27に送付済みです。
- ・演習が不合格となった場合は、『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p.173の「■補講演習について」の内容が適用されます。

## 5 今年度「◆★精保実習」(H27. 7 / 1 ~12/25) 受講予定の方へ

「◆★精保実習（事前指導）」受講後、実習先の実習指導者に連絡を取り、事前訪問または郵送にて「実習計画案」の内容確認を受け、「実習計画書」を作成後、遅くとも6 / 15までにはコピー2部を本学に提出してください。なお、事前訪問（実習先によってはオリエンテーションを実施する場合もあり）は必ず行い、実習開始前（2週間前が目安）に封書にて実習受入の御礼と指導をお願いする旨の手紙を実習先に送付してください。6月上旬に実習巡回指導教員を通知します。所定の方法にて連絡を取り、挨拶を行い面談等により指導を受けてください（詳細は通知文書参照）。

## 6 次年度「◆★精保実習」(H28. 7 / 1 ~12/25) 受講希望の方へ

次号の『With』109号巻末の「精神保健福祉援助実習希望届」にて、9 / 15必着でお申込みください。10月末～1月末の各受講判定までに受講条件（『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p. 266～267参照）を達成するよう計画的に学習を進めてください。

なお、9 / 15時点で学年が2年生の10月生は実習の申込ができません。学年が3年生になった年度の9 / 15にお申込みください。

【平成24年度以降入学者（新カリキュラム）の方へ】

（実習受講者・免除者共通）

## 7 「■精保演習A」スクーリング受講予定の方へ

「■精保演習A」（6・7月開講）は、『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p. 222「■科目の評価基準」に従い総合的に評価します。演習A受講時に実施される「小テスト」の出題範囲は、5 / 27に発送済みで

す。演習が不合格となった場合は、『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p. 173「■補講演習について」の内容が適用されます。

(実習受講者)

## 8 「■精保演習B-1+精保実習指導A-1(精保実習A事前指導)」スクーリング受講予定の方へ

受講許可通知は、既に5/25に発送しておりますが、6・7月の「■精保演習A」スクーリングの評価が不可となった場合、受講許可は無効となります。

## 9 平成27年度「■精保実習A」受講予定の方へ

今年度「■精保実習A」受講予定者の実習先の受入内諾確保は既に完了しています。『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p. 172の【条件2～4】の各条件が達成されないことにより、実習受入先の内諾を辞退することになれば、実習先に多大な迷惑をかけるだけでなく、次年度以降の実習先確保にも影響します。「■精保実習A」に係る受講条件を期日までに達成するよう、計画的に学習を進めてください。

特に、【条件4】の「■精神保健福祉援助技術総論I」「■精神保健福祉の理論」を科目修了試験で単位修得する場合、第3回（7/8申込締切）までに合格する必要があります。

## 10 平成27年度「■精保実習B」受講予定の方へ

「■精保演習C-1+精保実習指導B-1(精保実習B事前指導)」受講後、実習先の指導者に連絡を取り、事前訪問または郵送にて「実習計画案」の確認を受け、「実習計画書」を作成後、遅くとも6/15(6月受講

者は6/19) までにはコピー2部を本学に提出してください。なお、事前訪問（実習先によってはオリエンテーションを実施する場合もあり）は必ず行い、実習開始前（2週間前が目安）に封書にて実習受入の御礼と指導をお願いする旨の手紙を実習先に送付してください。6月上旬に実習巡回指導教員を通知します。所定の方法にて連絡を取り、挨拶を行い面談等により指導を受けてください（詳細は通知文書参照）。

(実習免除者)

## 11 **5/16・17「■精保演習C（免除者用）」スクーリングを受講した方へ**

6/17までに「■精保演習C」2単位めレポートを提出してください。また、今年度国家試験受験予定の方は、『レポート課題集A（社福・精保指定科目編）』p.169「精神保健福祉士国家試験受験資格取得に関する指定科目」のうち、「精神保健福祉援助実習指導A・B」「精神保健福祉援助実習A・B」の4科目を除く科目を単位修得し、スクーリング単位数等の卒業要件を満たすよう、計画的に学習を進めてください。

## 6 教職免許状 取得希望の方へ

すでに『試験・スクーリング 情報ブック2015』 p. 35などでお知らせのとおり、本学の学部再編、および教職免許状を出す課程は文部科学省からさまざまな法令的な制約があるため、平成28年度までに介護実習、平成29年度までに教育実習（福祉科）・教職実践演習・障害者教育実習の受講を終えていただくようお願いいたします。実習や教職実践演習以外は、平成30年度以降も学習を継続できます。

### 1 「実習」関連各種発送状況について

下記のものを送付しています。未着の場合は大至急ご連絡ください。

#### （障害者）教育実習関連

- ・「実習受講許可証」、「実習日誌（ただし平成21年8月以前の事前指導受講者は配付済）」→実習受講条件を達成した方へ随時
- ・「実習確認書」→実習校から内諾書が届いた方へ随時
- ・「障害者教育実習事前指導スクーリング受講許可」→7/13発送予定
- ・「事前指導スクーリング免除通知」→免除に該当した方へ随時
- ・「（障害者）教育実習について」、「実習希望校への打診と訪問について」、「提出書類記入見本」、「内諾依頼状」、「内諾書」、「個人調査票」、「返信用封筒」→「内諾依頼状」発行条件を達成した方で登録カードを事務室へ送付した方へ随時

#### 介護実習関連

- ・「事前レポート用紙」、「介護実習の手引き」、「依頼書」、「依頼書の記入例」、「内諾書」、「誓約書」、「健康診断書」、「実習証明書」、「封筒（白）」、「返信用封筒（青）」→「介護実習 登録カード」を提出し、「介護実習

事前指導」スクーリング受講条件を達成した方へ随時

## 2 実習事前指導スクーリング受講条件を満たすように努力してください

今後、「障害者教育実習」「高校福祉科介護実習」を受講予定の方は、『レポート課題集D（特別支援編）』をご覧ください、①事前指導スクーリング受験条件、②実習先への内諾依頼状発行条件をできるだけ早く満たすようにしてください。

「高校福祉科 教育実習」を受講希望の方は、すでに「履修カルテ」や学習計画書などを提出している方に限られます。『レポート課題集2014(心理・教職編)』またはホームページ上の『レポート課題集F（高校福祉科免許状科目）』『教育実習』欄をご参照ください。

近々の事前指導とその申込締切日は下記のとおりです。

実 習	次回申込締切日	事前指導 スクーリング	申込方法
高校福祉科介護実習	6/10	7/18~20	『レポート課題集』
障害者教育実習	7/9	8/1・2	本冊子巻末ハガキ

なお、事前指導スクーリング申込締切日までに「麻疹（はしか）の抗体を有する旨の医師の文言が入っている証明書」のコピー1部を本学に提出済みであることが必要です。早めに抗体検査を受診しておいてください。

また、早めに『レポート課題集』記載の「障害者教育実習 内諾依頼状の発行条件」を満たし、「障害者教育実習 登録カード」を通信教育部に送付してください。

## 3 特別支援学校・実習の内諾依頼について

北海道・東京都・神奈川県・広島県・名古屋市・京都市・川西市・神戸市・姫路市・北九州市公立学校、および仙台市近郊の特別支援学校での平

成28年度・特別支援学校の教育実習受講希望者は、前年度依頼が必要なために平成27年9/15（ただし北海道は7/5，神奈川県，京都市，および仙台市とその周辺の指定7校は7/10）までに通信教育部まで書面（郵送・FAX）で下記事項をお知らせください。

①氏名 ②住所・電話番号・（あれば）メールアドレス ③所持している基礎免許（幼・小・中・高や教科） ④実習希望の学校での主たる領域（知的障害・肢体不自由・病弱・聴覚障害） ⑤実習希望校（第3希望まで。北海道希望の場合は希望地区） ⑥学校に通うために、特に配慮が必要な事項（特別な事情がある場合の方のみ） ⑦実習希望時期（28年度5～7月か、10月以降か）とそのための学習計画。

※愛知県・群馬県内ほか上記以外でも、前年度依頼が必要な府県もある可能性があります。ご自身でご確認ください。

## 7 幼保特例講座受講の方へ

『With』107号 p. 62～64に追加して、以下の点をご案内いたします。

### ●保育士資格取得希望の方へ

#### (1) スクーリング申込みについて

今回の『With』には、8月のスクーリングの受講案内が掲載されています。スクーリング必須科目の「乳児保育」や、任意受講科目の「相談支援」について、スクーリングの申込み手続きを行ってください。

スクーリング受講必須科目「乳児保育」 本冊子 p. 42参照 + 巻末申込ハガキ送付

スクーリング任意受講科目「相談支援」 本冊子 p. 42参照 + 巻末申込ハガキ送付（スクーリング試験に合格の場合、科目修了試験受験の必要はありません）

## (2) 10月の保育士試験申込みについて

10月の保育士試験申込（試験全科目免除）希望者は『With』107号 p. 63を参照してください。

なお、平成25年度の保育士試験合格科目を利用して全科目免除とする方は、必ず10月に申込みをするようご案内しましたが、現在保育士試験合格科目の有効期間が変更となっていますので、保育士試験事務センターのホームページ「筆記試験合格科目における合格科目免除期間延長制度について」などでご確認ください。

## ●教科書の後送について

### (1) 保育士資格取得科目

「保健と食と栄養」について教科書改定のため、6期入学者で5月7日に履修登録した一部の方から、教科書とレポート用紙が後送となっています。教科書刊行後、レポート課題とあわせて6月下旬以降に後送いたします。webレポートの配信も教科書発送にあわせて開始いたします。

### (2) 幼稚園教諭免許状取得科目

「幼児理解と保育相談」について、5月13日に履修登録した一部の方から5月21日に履修登録した方まで、教科書が後送となっていました。5月22日に発送済みです。